

# 研修企画書

---

合同会社碧宙（あおぞら）

法貴かおり

E-mail : kaorihouki55@gmail.com

---

## 【タイトル】

～リモートワークの今だからこそ身に付けたい～  
「部下との信頼関係を深め、成長を促す面談技術」研修

---

## 【参加者が得られるメリット】

- 短時間の面談でも、部下に「しっかり聴いてもらった」と思われる技術が身に付く
- 部下の「振り返り」を促進し、成長を支援する面談ができるようになる
- 部下に「この上司になら何でも話せる」という心理的安全性が醸成される
- 部下の「話す力」が向上する

## 【概要】

新型コロナウイルス感染拡大は、終息する見通しが立たない状況が続いています。準備期間がほとんどないまま、在宅勤務やリモートワークに突入した職場も数多く見受けられます。今年の新入社員は、入社式も新入社員研修もオンラインで実施。そのまま在宅勤務に移行という方々もいると聞いています。

このような“皆で集まらない事態”においては、「対話」を重ねて信頼関係を築いていくことが、これまで以上に重要です。

コロナ禍以前から、部下との信頼関係を深め、成長を支援する手法として、「1 ON 1 ミーティング」が注目されていました。しかし、面談担当者からは、どのような方法で進めればよいのか、効果的な進め方を知りたいという声が挙がっていました。

本研修で学んでいただくのは、ホワイトボード・ミーティング®の手法を用いた面談技術です。ホワイトボードに書くことで、面談で話された内容が可視化され、情報共有と部下の省察が促進されます。体系立てられたシンプルで合理的な方法なので、面談が苦手な方にこそお勧めです。レクチャーと演習の繰り返しで確実に技術を身に付けます。

## 【内容】

### 1. プロローグ

- (1) そもそも何のために「面談」をするのか？
- (2) ホワイトボード・ミーティング®の特徴

### 2. 深い情報共有を可能にするオープン・クエスチョン

- (1) ホワイトボード・ミーティング®の質問の技
  - (2) ニュートラルポジションとは？
  - (3) 「事象の構成要素」を活用したオープン・クエスチョンの価値
- 【ワーク】 オープン・クエスチョンのみで情報を掘り下げる

### 3. 実践！「定例進捗会議」のフレームを使っでの面談

- (1) 「定例進捗会議」で面談をするメリット
- (2) デモンストレーション
- (3) グループに分かれて実践
- (4) 振り返りと質疑応答

### 4. エンパワメントな組織とコミュニケーション

- (1) ホワイトボード・ミーティング®の基本的な考え方「心の体力」
- (2) コミュニケーションは、質より量

### 5. まとめ Q&A 感想共有

---

※所要時間 3時間程度

※オンライン研修も対応可能です。